

ナリヤラン

ぜつめつ き ぐ
絶滅危惧IB

学 名 Arundina graminifolia

科 名 ラン

別 名

区 分 そうほんるい
草本類

分 布 いしがきしま いりおもてじま
石垣島、西表島

葉 の 形 ひ しんけい
被針形

葉 の 縁 ぜんえん
全縁

葉 の 先 えいせんけい
鋭尖形

葉 の 種類 たんよう
単葉

葉 の 付方 れつごせい
2列互生

葉 の 基部 は き ぶ

実 の 種類 さくか
蒴果

花 ・ 萼色 たんこうししよく
淡紅紫色



山地の^{さんち}日^ひ当たりの^よ良い^{そうげんなど}草原^は等に^{たか}生え、⁵⁰⁻¹²⁰高さ
cmの^{たねんせい}多年生^{そうほん}の^{くき}草本^{かた}で、^{えだわ}茎^はは^{たすう}堅く^は枝^は分^はかれ^はせ^はず、^{りようめん}多数^はの^は葉^は
をつ^はけ^はます。^{なが}葉^はの^{ようみやく}長^はさ^は 10-20 cm、^はで^{りようめん}葉^は脈^はは^は葉^はの^は両^は面^は
に^つ突^はき^は出^はます。^{はな}花^はは^{けいやく}径^は約^{ていど}4 cm^{たんこうししよく}程^は度^はで^{おお}淡^{はな}紅^{はな}紫^{はな}色^{はな}の^{はな}大^{はな}き^{はな}な^{はな}
花^{はな}をつ^{はな}け^{はな}ます。

説
明